

# 本の島だより

馬宮西小学校図書館  
令和6年4月25日  
第1号 児童数

1年生のみなさん、御入学おめでとうございます。2年生から6年生のみなさん、進級おめでとうございます。学校図書館では新しい図書・掲示委員さんが集まり、元気に活動を始めました。今年も楽しい図書館イベントを考えて、みなさんが学校図書館に来てくれるのを待っています。1年間どうぞよろしくお願ひします♪



ぼくは、図書館のキャラクターの『読じょう』です。ぼくのたんじょう日は、7月4日です。今年で5さいになるよ。よろしくね！「本の島だより」は、おうちの人といっしょによんでね。

## 本の貸出がはじまりました！



クラスごとに図書館オリエンテーションを行いました。図書館のきまり、約束を守って、今年もたくさん本を借りて読んでくださいね。

- 《貸出時間》 月曜日～木曜日の業間休み・昼休み・クラスの図書の時間
- 《貸出冊数》 ひとり 2冊
- 《貸出期間》 1週間

※本は、図書用の手さげ袋に入れて持ち運びましょう。



## 本の予約ができます

読みたい本が貸出中のときは、本の予約ができます。黄色の用紙に記入してください。予約は、ひとり2冊まで、1週間取り置きできます。

※1週間を過ぎると、予約は取り消して本棚に戻しますので、注意してください。

## 本のリクエストができます

こんな本を図書館で読んでみたい、というリクエストはピンクの用紙に記入してください。

4月23日は「子ども読書の日」

4月23日～5月12日は「こどもの読書週間」です



子どもたちにもっと本を！との願いから、「こどもの読書週間」は1959年（昭和34年）にはじまりました。もともとは、5月5日の「こどもの日」を中心とした2週間（5月1日～14日）でしたが、2000年より、今の4月23日（世界本の日・子ども読書の日）～5月12日になりました。

小さいときから本を読む楽しさを知っていることは、子どもが大きくなるためにとっても大切なことです。「こどもの読書週間」のあいだ、図書館や本屋さん、学校などでは、読み聞かせや人形劇などの楽しい行事がいっぱい行われます。「こどもの読書週間」は、大人が本を子どもに手わたす週間でもあるのです。



馬宮西小学校では「こどもの読書週間」に以下の取り組みを行います。

## みんなでえらぶ！としょかんの本



みんなが図書館に入れてほしいと思う本を「候補本」の中から1冊選んで投票しよう！一番人気だった本が図書館に入ります。投票は4階図書館まで！

投票期間：4月23日（火）～5月8日（水）

集計日：5月9日（木）

結果発表：5月13日（月）

詳しくは うらへ→



# みんなでえらぶ！としょかんの本 ほん



みんなが読んでみたいと思う本を①から④の「候補本」の中から選んで、4階図書館の投票箱に投票してね。  
 「候補本」は図書館オリエンテーションでも紹介しましたが、期間中は3階と4階の間の掲示板に掲示します。  
 見に来てくださいね。投票用紙はクラスごとに配付します♪

1・2・3年生候補本 ねんせいこうほほん



4・5・6年生候補本 ねんせいこうほほん



① 『オニのサラリーマン』  
 富安陽子/作 大島妙子/絵 (福音館書店)

赤鬼のオニがワラケは、地獄カパニ-のサラリーマン。毎日スーツでびしっと決めて、満員バスで出勤します。今日の仕事は、血の池地獄の監視。真っ赤な血の池に浮かんでいる、亡者たちの見張りにつきましたが…。

② 『パンダのおさじとフライパンダ』  
 柴田ケイコ/作 (ポプラ社)

フライパンダは、呪文ひとつでどんな料理も「パンダ料理」に変える不思議なフライパン。でも、使い方を守らないと大変なことに…！小さなパンダのおさじが届ける、不思議で楽しいパンダ道具のおはなし。

③ 『オレ、カエルやめるや』  
 テヴ・ペティ/作 マイク・ボルト/絵 (マイカマガジン社)

カエルであることがイヤなカエル。ぬれてるし、ヌルしてるし、ムぱっかり食べてるし…。それよりも、もっとかわいくてフサフサの動物になりたいのです。読み聞かせが楽しいユーモア絵本。

④ 『アニマルバスとわすれもの』  
 こてらしほ/作・絵 (ポプラ社)

アニマルバスの仲間たちが、ある日、不思議なわすれものをみつけました。見習いのパンダバス、ファンファンが張り切って持ち主に届けに行きましたが…。「バスのうた」の楽譜も掲載。見返しにめいろなどあり。

① 『放課後ミステリクラブ ① 金魚の泳ぐプール事件』  
 知念実希人/作 Gurin./絵 (ライツ社)

夜の学校。プールに放たれた金魚。だれが、なんのために？4年1組の辻堂天馬・柚木陸・神山美鈴、通称「ミステリトリオ」が先生の依頼で動き出す！作家・知念実希人による児童書本格ミステリ。

② 『秘密に満ちた魔石館』  
 廣嶋玲子/作 佐竹美保/絵 (PHP研究所)

魔法使いの水晶玉を盗んで有名になったハキーム。アン・ティースが見た幽霊屋敷の指輪の秘密。ぶつかりあうオニクスとアメジストのカ…。宝石たちの知られざる8編の物語を収録する。

③ 『サッカク探偵団 あやかし月夜の宝石どろぼう』  
 藤江じゅん/作 ヨシタケシンスケ/絵 (KADOKAWA)

ハ-ティで大小2つのダイヤが消える事件が発生。小学4年のカルとクラスのなかまは、近所に住む研究者の二の谷と事件の謎を追いかける！サッカクでトリックを推理するサッカク探偵団の物語。

④ 『なんとかなる本 樹木図書館のコトバ使い①』  
 令丈ヒロ子/作 浮雲宇一/絵 (講談社)

もう、どうしたらいいんだろ？ そう思ったら、目の前に『なんとかなる本』というタイトルの本が落ちていた。気づけばそこは、本の樹が生えている不思議な図書館。しかも「コトバ使い」という女の子があらわれて…。